

# 第8区地域計画

2023年3月

## 序 論

### ○計画の策定に当たって

この計画は、第8区民が目指す将来の姿を明らかにし、その実現に向けた地域づくりの方針であり、区民が元気で快適に住むことができるよう、道筋を明らかにするための指針となるものである。

第8区では、平成30年度（2018年度）から令和4年度（2022年度）までの5年間を計画期間とした地域計画を策定し、様々な施策を展開してきました。

一方では、私たちの暮らしを取り巻く環境は、区民の高齢化や子供の数の減少など厳しさが増してきました。また、新型コロナウイルスの感染拡大により区の行事が中止せざるを得ない状況などから、区民同士の関係が希薄となるなど、地域コミュニティ形成上の問題も浮き彫りとなってきました。

このような状況でも、区民一人ひとりがまちづくりを担う意識を持ち、支え合い、助け合いながら区の将来像を明確にしていくために、地域計画を策定します。

### ○計画期間

令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）までの5か年

## 1. 地域概要

第8区行政区は、県道50号線（主要地方道白石柴田線）とJR東北本線の間位置し、西端は船迫踏切から東端は迫堀踏切（柴田町総合運動場前）までの狭いエリアに長く住居が連なる地域である。また、地域内には船岡小学校や船岡公民館、第1幼稚園などの公共施設もある。

人口の推移としては、

平成30年3月末日で（人口：710人 世帯数：313世帯）

令和5年3月末日で（人口：707人 世帯数：328世帯）

前計画の5年間においては、人口は、ほぼ横ばいとなっているものの、世帯数は、増加傾向にある。しかし、地域内には、20棟のアパートがあり、入居者の大多数は住民登録をしていないため、氏名などの情報も確認できない状況となっている。

## 2. 地域課題

本地区における地域課題としては、以下の点である。

- ・本来の行政区内人口の把握ができない
- ・地域コミュニティの希薄化
- ・区内の道路幅が狭小な箇所が多い
- ・大雨時の道路冠水箇所が多々ある
- ・他地区住民の不法なゴミ出し及びごみ集積所の経年劣化
- ・行き止まり道路が多い

## 3. 地域の将来像（キャッチフレーズ）

「安心安全：思いやり：支え合い：助け合い」

## 4. 地域計画の基本方針

第8区に安心して居住し生活ができる地域にするため、お互いが同じ立場で協力し合い地域づくりに取り組み、「安心安全：思いやり：支え合い：助け合い」を合言葉に魅力ある地域を目指す。

#### ○防犯・防災

1. 交通事故や犯罪のない地域
2. 火災や災害（地震や風水害）に強い地域
3. 各種防災訓練の実施
4. 災害に対応した備蓄
5. 地区内危険個所の調査実施
6. 防犯灯の新設

#### ○衛生・環境

1. 環境美化活動の実践（毎月第2火曜日の地域清掃の日）
2. ごみ集積所の管理とマナー向上
3. 小・中学校の資源回収への協力（区民総出のリサイクルの推進）

#### ○体育・福祉

1. 区民レクリエーションを通じて親睦と交流
2. 年長者を敬う試み（敬老会・きてけさい等）
3. 町開催事業への積極参加
4. 地域内の挨拶運動の実践

### 5. 地域計画の推進体制

総括責任者：自治会長

#### ○防犯・防災

- ・第8区自治会役員（会長・副会長・会計、庶務幹事、監事）
- ・自治会防火部（婦人防火クラブ・自主防災組織・防災指導員）

#### ○衛生・環境

- ・自治会衛生部
- ・老人クラブ（福寿会）

#### ○体育・福祉

- ・自治会体育部
- ・自治会福祉部
- ・民生・児童委員
- ・福祉推進委員

○支援・協力要請

- ・柴田町
- ・柴田消防署
- ・大河原警察署柴田交番





## 7. 活動計画における事業費（ソフト事業）

番号	事業名	年度毎事業費（単位：千円）					費用負担			主な事業／備考
		R5	R6	R7	R8	R9	町	交付金	行政区	
1	交通・防犯点検指導	10	10	10	10	10		○	○	登下校時の安全通学の周知
2	交通・防犯点検指導		100	100				○	○	通学路の危険箇所点検／マップ作製等
3	防災訓練	50	20	50	20	60		○	○	災害時に備えた避難経路確認 炊出し訓練・AED講習会
4	防災用品の備蓄	50	50		50	80		○	○	必要な備蓄品の確保
5	環境美化活動	10	10	10	10	10		○	○	毎月第2日曜日を清掃日とする
6	ゴミ集積所管理	20	20	20	20	20		○	○	ゴミの分別、マナー啓発
7	資源回収	10	10	10	10	10		○	○	廃品回収を通じ、リサイクルやゴミの減量化の促進
8	健康づくりと親睦	100	110	120	130	130		○	○	スポーツ（レクリエーション）を通じ健康増進を図るとともに、区民の親睦を深める
9	敬老会	550	550	550	550	550		○	○	77歳以上の年長者に対し感謝をする会の実施（高齢者と区民の親睦を図る）
10	地域福祉事業	30	30	50	50	50		○	○	65歳以上77歳未満の方々を対象に、野外活動やカラオケなどの親睦を図る
11	防災教室	50			50			○	○	町の防災出前講座や消防署のAED講習会を実施し防災意識の高揚を図る
		880	910	920	900	920				



## 7. 活動計画における事業費（ソフト事業）

番号	事業名	年度毎事業費（単位：千円）					費用負担			主な事業／備考
		R5	R6	R7	R8	R9	町	交付金	行政区	
1	防犯灯新設							○	○	区民からの要望があれば対応
2	ゴミ集積所新設	420	160					○	○	木製集積所からスチール製への交換
3	環境整備	70	70	70	70	70		○	○	県及び町から占用している花壇の整備
4	集会所修繕			30	200	200	○	○	○	平年劣化した集会所の修繕
5	集会所空調整備		300	300				○	○	古くなった空調設備の再整備
		490	530	400	270	270				